

＜オンライン開催＞

スキルアップ研修

～コロナ禍に必要な知識と視点～

本研修は“コロナ禍”で顕在化している課題について学び、
SW実践のスキルアップに役立つことを目標としています。
社会が大きく変化するなかで、日々の実践に苦慮することがありませんか？
奮ってのご参加お待ちしております。

第1回 2021年11月13日(土) 14:00～16:00

テーマ: ウイズコロナ時代の「自立支援」

～コロナ禍における自立支援のあり方について～

講師: 菅野 元先生 (ハローワーク飯田橋 就労支援ナビゲーター)

終了しました

第2回 2021年12月4日(土) 14:00～16:00

テーマ: 「ひきこもりを生きる」を支援する

～余計なお世話をしないために必要なこと～

講師: 長谷川 俊雄先生 (白梅学園大学子ども学部 教授 社会福祉士
精神保健福祉士)

第3回 2022年1月16日(日) 14:00～16:00

テーマ: 孤立の病としての依存症

～アディクションの対義語はコネクション

講師: 松本 俊彦先生 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究
所薬物依存研究部 部長)

第4回 2022年2月19日(土) 14:00～16:00

テーマ: コロナ禍であぶりだされた女性の課題とソーシャルワーク支援

講師: 小松 美智子先生 (女性の暮らしやすさを考えるソーシャルワーク研
究会)

さらに2022年3月上旬ごろに、外国人支援についても講座を開催予定です。

詳細は決まり次第、改めてご案内致します。

◆申込概要◆ ※詳細は別紙をご確認ください

対象者: (※10/29変更)都協会会員及び非会員の医療ソーシャルワーカー

定員: 各回30名(申し込み多数の場合には先着順となります)

費用: 2,500円(税込) ※全講座を履修する場合は5,000円(税込)となります

※10/29変更)都協会会員:無料、非会員:1講座5000円

<各講座の内容等>

第1回 ウイズコロナ・ポストコロナの“治療と仕事の両立支援”
～ハローワークにおける就労支援の現状と雇用の連携、活用
できる制度について～

終了しました

内容: 両立支援の現状、就労支援の現状と課題
についてお話をうかがいます。講義に加えグループワークもおこ
ない、より実践的な学びの場となっています。

第2回 「ひきこもりを生きる」を支援する
～余計なお世話をしないために必要なこと～

内容: 引きこもりの理解、関わりのあるありよう、コロナ禍がもたらす
もの、医療機関のソーシャルワーカーにできること、期待すること
などを講義していただきます。

第3回 孤立の病としての依存症
～アディクションの対義語はコネクション

内容: 現代社会において、依存症は一部の特別な市民だけのも
のではなくなっています。依存症支援において重要な視点や知
識について講義をしていただきます。

第4回 コロナ禍であぶりだされた女性の課題とソーシャルワー
ク支援

内容: 女性の課題はコロナがあぶりだただけで、もともとあった
社会構造、ジェンダーであったり非正規雇用など、女性が置かれ
ている立場を実感したうえで、自分らしく生きることを全否定され
ているDVのからくりや支援する時に必要なとらえ方など支援方
法について学んでいく講座です。

申込方法

<申込時の注意事項>

- ・Zoomを使ったオンライン開催となりますので、インターネット環境やZoomが使用できるデバイスが必要になります。
- ・スマートフォン等、加入されている通信契約によっては、通信料が多額にかかってしまう可能性がありますので、充分にご確認の上、お申込下さい。
- ・講座前日までに研修費用の払込が確認できない場合は受講できません。
- ・研修費払込後の返金はできません。通信環境等により受講できなかった場合でも同様ですのでご承知おきください。

<申込方法>

協会ホームページの申し込みフォームよりお申込みください。申し込み期日は各講座によって異なります。

<申込〆切>

第2回：2021年11月3日(水)

⇒ ~~2021年11月17日(水)に延長~~

⇒ 2021年12月1日(水)に更に延長

第3回：2021年12月15日(水)

第4回：2022年 1月18日(火)

問い合わせ先：東京都医療ソーシャルワーカー協会

電話 03-5944-8912

FAX 03-5944-9745

E-mail tokyo-msw@tokyo-msw.com

(祝祭日除く火曜日～金曜日 10:30～15:30)